



知っておきたい

最新

お金と経済のキーワード30

『誰も教えてくれないお金と経済のしくみ』(森永康平／あさ出版)より



【Opportunity Cost・機会費用】

本文▶P20

複数のお金を使う選択肢の中から「最も満足度が高い選択」と「それ以外の選択」をした時の満足度の差。

【富裕層】

本文▶P27

1億円以上の資産を持つ富裕層の世帯数は133万世帯で、2013年の安倍政権によるアベノミクス以降増えているという。

【72の法則】

本文▶P34

複利でお金が2倍になる期間を算出する計算式。
「72÷金利＝お金が2倍になる期間(年)」※近似値

【金融資産】

本文▶P40

日本の個人の金融資産は2020年末時点で1948兆円、それに対し民間企業は1275兆円で個人のほうが多く保有している。

【マイナスサムゲーム】

本文▶P48

運宮をする胴元だけは儲かり続け、参加者は不利な条件の中でやるゲーム。ギャンブルなど。

【プラスサムゲーム】

本文▶P49

参加者が持ち寄った総額よりも、払い戻される総額が大ききゲーム。株式投資など。

【外生的貨幣共有理論】

本文▶P53

銀行がAさんから持ち込まれた預金を原資にBさんに貸し出しを行うようなしくみ。

【内生的貨幣供給理論】

本文▶P53

銀行がAさんの預金を待つことなくBさんの口座に預金データを記録し貸し出すようなしくみ。

【資本主義社会】

本文▶P58

労働力を提供する労働者ではなく、賃金を提供する資本家にならないと豊かになれない社会。

【(神の)見えざる手】

本文▶P59

アダム・スミスが書いた『国富論』の中に使われた言葉。それが転じて、いまでは経済全体を動かしているという意味で使われている。

【非正規雇用労働者】

本文▶P71

「パート」「アルバイト」「派遣社員」「契約社員」「嘱託」などの雇用形態で働く人々。2019年平均で2165万人いるとされている。

【働き方改革】

本文▶P76

将来的な労働力の減少を見据え、労働時間法制の見直しや雇用形態によらない公正な待遇の確保を柱とした改革。

【累進課税制度】

本文▶P82

所得税に採用されている制度で、所得の多い人ほど税金が高く、富の再配分、景気の自動調整の機能を果たす。

【社会保障費】

本文▶P87

年金、医療、介護、子ども・子育てなどの分野に分けられ、国の一般会計歳出の約1/3を占める最大の支出項目。

【可処分所得】

本文▶P88

給料やボーナスなどの全ての所得から税金や社会保険料などの非消費支出を取り除いた残額で、自分が自由に使えるお金のこと。

【合計特殊出生率】

本文▶P96

1人の女性が一生の間に産む子どもの数で2019年は1.26。ちなみに第二次ベビーブーム(1973年)は2.14となっている。

【教育費】

本文▶P97

仮に子どもが幼稚園～大学まですべて公立に通った場合、その教育費の合計はざっと計算して約1000万円かかる。

【退職金】

本文▶P108

35年勤めた会社を2021年に65歳で退職したと仮定した場合の退職金は2000～2500万円程。将来的にはゼロの可能も。

【確定拠出年金】

本文▶P109

掛金とその運用収益との合計額をもとに将来の給付額が決定する年金制度。様々な税制優遇され、投資信託などで運用されている。

【国債】

本文▶P139

国が発行する債券。国債を買うことは、「国にお金を貸す」、つまり「国に投資をする」ことになる。

【投資信託】

本文▶P142

自分のお金を運用会社の専門家に運用してもらい金融商品。小額で分散投資ができ資産形成に向いている。

【ドルコスト平均法】

本文▶P150

毎月定額で金融商品を買う投資法。投資信託を毎月一定額で購入する「つみたて投資」を始める人が増えている。

【キャッシュレス・ビジョン】

本文▶P163

経済産業省は2025年までにキャッシュレス決済比率40%を目標とし、最終的には80%を目指している。2019年は26.8%。

【特殊詐欺】

本文▶P170

オレオレ詐欺や還付金詐欺など、相手をだましてお金を振り込ませたりする詐欺。2019年の被害総額は300億円を超える。

【GDP】

本文▶P188

一定期間内に国内で生み出されたモノやサービスの付加価値の合計。付加価値はお店や業者などの「利益」と考えるとよい。

【いざなぎ景気】

本文▶P195

2002年2月～2008年2月の73カ月まで続いた戦後最長の景気拡大期。「実感なき景気回復」とも言われている。

【景気動向指数】

本文▶P197

先行、一致、遅行の3種類からなる景気を見る経済指標。株価は投資家が将来を見据えて売買するため先行指数として扱われる。

【合成の誤謬】

本文▶P226

景気悪化で節約→さらに悪化など、各自では正しいことをしているのに、全体で見ると望ましくない結果が起きてしまうこと。

【国の借金】

本文▶P249

コロナの影響もあり2020年12月末時点で1212兆4680億円(過去最高)。国民1人あたり約983万円の借金を抱えていると報道されるが……。

【MMT・現代貨幣理論】

本文▶P257

変動相場制で自国通貨を発行できる政府は、自国通貨建てで国債を発行してもデフォルトするリスクはない、という主張で注目を集めている。